

絶対積極

真志喜中学校だより
第1号
令和8年4月10日

「教育目標」
豊かな心で自ら学びたくましく
国際社会を生きる生徒の育成
心を鍛える・頭を鍛える・体を鍛える
※本校で育成する力「自律」×「協働」×「共創」

心の持ち方が未来を創る 新しい仲間と共に新年度スタート

春の柔らかな日差しが校庭を包み、色とりどりの花々が咲き誇る中、いよいよ令和8年度がスタートいたしました。

4月8日の入学式において、希望に満ちた308名の新入生を迎えました。新入生の輝く瞳、そして進級した2・3年生の引き締まった表情。学校全体が、新しい一歩を踏み出すエネルギーに満ちあふれています。

保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級、誠にありがとうございます。大切なお子様をお預かりするにあたり、



り、教職員一同、その責任の重さに身の引き締まる思いで新年度を迎えております。

可能性を拓く「絶対積極」の心

始業式と入学式において、子どもたちに一つのキーワードを伝えました。それは、「絶対積極」という心のあり方です。どのような状況にあっても前向きに捉え、自分の可能性を信じて行動する。学校生活の中では、思うようにいかないことや壁にぶつかることもありまます。そのとき、「もう無理だ」と立ち止まるのか、「ここからどうするか」と一歩踏み出すのか。その小さな選択の積み重ねが、やがて大きな成長の差となって現れます。

「姿」で示し、「自らの手」で創り出す

特に上級生には、「姿で示す」とこの大切さを話しました。あいさつ、授業への集中、仲間への思いやり。2年生は学校の中核として、3年生は真志喜中学校の「顔」として、その背中



待つのではなく、「自分たちの手で、よい学級を創り出す」という主体性です。

「自律・協働・共創」の力を育む

本校が身に付けさせたい三つの力（資質能力）は、日々の挑戦の中で育まれます。

「自律」自分で考え、判断し、責任をもって行動する力

「協働」仲間と力を合わせ、互いに高め合う力

「共創」違いを認め合い、共に新しい価値を創り出す力

これらは、教えられて身につくものではありません。子どもたち自身が考え、動き、関わり合う中でこそ、本当の力となっていくまます。

一年後、子どもたちが、「この仲間によかった」「この学級でよかった」「この学年・学校でよかった」と胸を張って言える姿を思い描きながら、私たちは日々の教育活動に取り組んでまいります。

「この子も必ず伸びる」その信念のもと、一人一人の可能性を信じ、全力で支えてまいります。

保護者の皆様におかれましても、お子様の「小さな成長」に目を向け、温かい励ましの言葉をかけていただければ幸いです。学校と家庭が手を取り合い、子どもたちの未来をともに育んでまいります。

今年度も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



出合いは成長の種

4月7日(火)、新年度のスタートにあたり、新しく赴任された19名の先生方を迎える就任式を行いました。体育館には、生徒たちの温かい拍手が広がり、これから始まる新しい日々への期待に包まれたやわらかな時間となりました。人との出合い

は、新しい気づきを与え、ときに一歩踏み出す勇気をくれます。そしてその出合いが、人生を大きく変えるきっかけになることもあります。

今回の出合いもまた、子どもたち一人一人の心にまかれた**成長の種**です。これからの学校生活の中で、「あの先生に出会えてよかった」と振り返る日が、きっと訪れることを願っています。

一つ一つの出合いを大切にしながら、子どもたちが大きく成長していく一年にしてまいります。

題字「絶対積極」について

本年度の学校だよりの題字を「絶対積極」としたのは、子どもたちに、どんなときも前を向いて歩んでほしいという願いからです。うまくいかなるときこそ、「ここからどうしよう」と考える。その一歩が、やがて大きな成長につながります。子どもたち一人一人の可能性を信じ、この言葉に思いを込めました。

4月の主な行事

- 7日(火)就任式・学級発表
- 8日(水)始業式・入学式
- 9日(木)生徒会入会式
- 10日(金)身体測定
- 14日(火)生徒会専門委員会結成式
- 17日(金)部活動結成式
- 23日(木)全国学力・学習調査
- 27日(月)～5月1日(金)三者面談
- 29日(水)公休日(昭和の日)